

お元気ですか

南 恵子

です

発行責任者 **日本共産党品川区議会議員 南 恵子** 八潮5-12-65-503

メールアドレス minami@jcp-shinagawa.com

ニュースを読んでご
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

南 恵子

TEL 3790-1523



第3回定例会で 小規模特養(29人以下)増設を発表 平成26年オープンめざし杜松小学校移転後

定例区議会直前に発表された特別養護老人ホーム建設計画。荏原東一貫校(仮称)に移転後の杜松小学校にできます。待機者が増え続けているのに小規模の計画でしかないので引き続き運動が必要です。

既存校舎(3000㎡=1000㎡×3階)

①高齢者施設(1~3階)

(入所系)

- ・小規模特別養護老人ホーム
- ・認知症高齢者グループホーム

(通所系)

- ・小規模多機能型居宅介護

②地域利用施設(介護予防拠点、集会所機能等) 1階の一部

体育館・校庭

①地域利用施設(避難所機能を含む)

区が発表した内容は
小規模特養ホーム

厚生委員会です示した特養ホームの内容は、まだ不明確な部分がありますが左のようになっ

ています。

「小規模特養」は定員が29人以下の特養ホームのことです。認知症高齢者グループホームは9人を1グループとして個室とリビングなどをつ

くり共同生活をする施設です。小規模多機能型居宅介護とは、認知症高齢者がこれまでの生活環境や人間関係でできるだけ維持できるように「通い」を中心に「訪問」「泊まり」のサービスをすることで

待機者600人の
解消めざすには更
なる増設

南は、小規模特養でも建設すると発表したことは評価すると表明しながら、待機者解消をどのように考えているのかを質問しました。

学校施設ならもう少し規模を大きくできるのではないかと
思い質問しましたが、地域要望との関係があり、今後検討
する中で定員数を多くするか
もしれないと含みのある答弁
でした。しかし、600人に
もなる待機者の解消は重要な
課題ですから、小規模施設一
所で終わりにできません。

「八潮に続き特養つく れ」と求めてきた成果

しかし、区が「特別養護老
人ホーム等の新たな整備につ
いて」という報告を厚生委員
会にだしてきた背景は、品川
の医療と介護をよくする会が
議会ごとに提出してきた請願
運動と共産党区議団が「八潮
に続き特養計画をつくれ」と
質問を繰り返してきたことが

大きな力になっていました。

今議会に旗の台在住の方が
「高齢者が安心してすみ続け
られるための支援に関する請
願」提出。請願内容は、特養
や老健施設、高齢者住宅の整
備を求めています。その請願
は、全会一致で賛成でした。
南は、多くの区民が特養ホー
ムの建設を願っていることを
改めて強く実感しました。

品川の医療と介護 をよくする会の請 願に自・民賛成

なお、品川の医療と介護を
よくする会の請願に、初めて
自民党と民主党が趣旨採択と
して賛成しました。今まで同
様の請願には、区長がつくる
といっているから、区民の要
望はわかるが賛成できないと

意味不明の理由をつけて反対
してきましたが、今回はそう
しなかったのですから大きな
変化です。その背景には、区
民の切実な願いがあります。

公明党は反対

署名のあり方に疑義あ りと住民意思を否定

一方、公明党は反対しまし
た。また、三上議員(公明)は、
品川の医療と介護をよくする
会の署名について公職選挙法
を持ち出して発言をしました。
その内容は、署名活動をして
いた時期は区長選と区議補欠
選挙の真つ只中。議会に付託
という以前の問題ではないか
——というものです。そして、
採決前の態度表明では「署名
活動のあり方に疑義がある。
趣旨はわかるが前提の部分で

(賛成できない)」と発言。
選挙真つ只中であつても、
住民団体が署名活動すること
はなんら問題ないのに、議会
で公選法まで取り出して「疑
義あり」との発言。住民の請
願権を否定することになるの
ではないでしょうか。

再開発地域をめぐる ウォークキング

11月21日(日) 午前9時半～

集合場所 品川総合福祉センター前(八潮)

昼ごはんは南恵子の区政報告を聞きなが
らおいしいところで。

生活・雇用・子そだて

・教育など何でもお気軽にご相談ください

連絡先

南恵子区議会議員

電話(3790)1523